

25. 京都府 (Kyoto Pref.)

作成者: 竹内 剛¹⁾

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
EX	ア	EX	ヒメヒカゲ	-	-	船井郡日吉町, 亀岡市	日吉町では1968年まで, 亀岡市では1974年まで記録があるが, それ以降は記録がない。	湿地の消失?	-
EX	ア	E	オオウラギンヒョウモン	-	-	綴喜郡, 相楽郡各地	木津川流域では1982年まで記録があるが, それ以降全く確認されていない。	適当な草地の減少	-
EN	オ	-	ツマグロキチョウ	-	ほぼ全域	-	1970年代までは府南部の各地で記録があるが, 1980年代になると記録が激減, 1990年代以降の記録は皆無である	-	-
EN	ク	-	ヒロオビミドリシジミ	-	福知山市, 天田郡夜久野町	綾部市弥仙山	1980年代から各地で減少している	ナラガシワの伐採	-
EN	ク	-	シルビアシジミ	-	-	京都市伏見区中書島, 綴喜郡田辺町三木山, 福知山市	1968年まで記録があるが, それ以降の記録が確認できない。	-	-
VU	カ	-	ギフチョウ	府北部	京都市, 相楽郡南山城村	宇治市	京都市以南の地域では, 1990年ごろから減少傾向が著しい。府北部では現在でも比較的安定して発生している	生息地の破壊, 一部の産地では採集圧も原因になっている可能性がある	京都市の天然記念物に指定されている
VU	ケ	-	オナガシジミ	-	和知町	-	-	既知産地は和知町の1ヶ所のみであり, 伐採等の要因で減少する可能性が高い	-
VU	カ	-	クロシジミ	-	京都市各地,	-	京都市各地では1970年代後半から1980年代前半まで記録があるが, それ以降は記録が皆無である。府南部ではまだ生息している場所もある	-	-
VU	カ	-	ギンイチモンジセセリ	-	綴喜郡井手町	船井郡日吉町	1980年代前半までは綴喜郡各地や日吉町で記録があるが, 現在では木津川流域の限られた場所での記録がない	河川改修や宅地開発による草地の減少など。	-
NT	キ	-	スジボソヤマキチョウ	-	京都市	-	1970年代までは京都市各地で記録があるが, 1980年代以降は記録がない	-	-
NT	キ	-	ウラナミジャノメ	-	-	-	人の活動の影響を受けやすい場所に生息しているため, 徐々に生息地が狭められている	生息地の破壊	-
NT	キ	-	ウラギンスジヒョウモン	-	府中南部各地	-	1980年代前半までは各地で記録があるが, それ以降の記録は極めて少ない。	明るい草地の減少	-
NT	チ	-	ミヤマチャバネセセリ	-	京都市北区雲ヶ畑, 京都市左京区貴船	-	1980年代前半までは府下各地で記録があるが, 最近では中南部で衰退が著しい	-	-
DD	ネ	-	ヘリグロチャバネセセリ	-	京都市北区雲ヶ畑	-	1980年代までは京都市内で記録があるが, 1990年代以降の記録が確認できない	-	-

1) 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町10-516